みんなで花を咲かせよう

明石市立二見中学校７３回生　第１学年
学年通信　第１５９号
平成３１年３月１４日（木）

キャリア学習講演会　歯朶原　諭子さんのお話を聴いて　４



女子

歯朶原さんは中学時代に恐れていたものがあったけれど、すごく負けず嫌いで、コンテストの審査員をしたり、パリコレに挑戦したりするなど、いろいろなことに挑戦していて、短い時間だったけど、とても尊敬できる人に出会えたと思いました。確かに私も中学生になって、上下関係ができたり、宿題は難しくたくさん出されたり、提出物を出して、塾に行って・・・など、小学校の時の生活とはまるで違って、すごく難しくしんどかったです。でも、その分、不安や悩みを乗り越えると将来すごく頑張れると聞いて、自分にとっての大きい壁も乗り越えていこうという気持ちと勇気をいただきました。また、周りにいる友達、家族、クラスメイトが当たり前のようにいることに感謝しないといけないということや、それらがどれほど大切な存在かを考えることができました。歯朶原さんみたいに、自分のしたいこと、自分が実現してみたいことを見つけ、そのために周りの人達を大切にしていき、歯朶原さんのように勇気や伝えたいことを伝えられる人になりたいと思いました。

女子

歯朶原先生がお話しされた中で印象に残った話が２つあります。１つめは「幼少期」についてです。先生ももちろん生徒だったので自分に嫌なことがもちろんあったと言っていました。今、思い出に残っている嫌なことを本当は思い出したくないし、それを私たち生徒にもおっしゃいたくなかったと思います。でも私たちに全部話して「つらかった」と言ったり、今立てているのは友達のおかげだと話してくれたりしたからこそ、今の私たちはその体験から勉強できたと思っています。２つめはメイクです。外出してよく見る女子高生は誰が見ても明らかにわかるようなメイクをしています。しかし、先生は「ナチュラルの方がよい」とか「眉毛を描きすぎて逆に怖く見える」など、アドバイスをしてくれたので、私たち女子にとって、メイクのプロに聞ける機会は本当にないので勉強になりました。私はこういう珍しい体験ができることはほとんどないので、本当に感謝しています。このようなことを通して、やっぱりキャリア学習は大事なことだということに気づかせてくれたと考えています。次はトライやる・ウィークなので、今回のことも活かしつつ頑張っていきます。



女子

歯朶原さんのお話を聞いて心に残っていることは、「人と人とのつながりが大切だ」ということです。友達がいたから仕事に就こうと思った。先生がいたからコンテストに出た。今回私が歯朶原さんのお話を聞くことができたのも、人と人とのつながり、ご縁があったからなのだと思うと、人と人とのつながりはすごいなと思います。二見中学校のこのクラスで、今の仲間と出会えたことがすごいことだし、このつながりをこれからも大事にしたいと思いました。もう１つ印象的なのは、「口に出したことは本当にある。」ということです。自分の夢やその時思ったことなど、形には残らなくても心に残って実現することもあるのだなと思いました。そのくらい、言葉は重要で大切なものなのだと改めて知ることができました。今日学んだことをしっかりと心に残して、これからの自分の成長や夢の実現に役立てたいと思います。今日はすばらしいお話が聞けて本当によかったです。お忙しい中、来てくださった歯朶原さんに感謝の気持ちでいっぱいです。